

産学連携による アート・デザインを活用した 価値創造プロジェクト 第2期 試作品展示

2021.1.12 Tue
_ 1.29 Fri

京都工芸繊維大学美術工芸資料館

Art and design oriented
new value creation project
through business-
academia collaboration
the second term
prototype exhibition



この展覧会は、文化庁主催2020年度文化芸術振興費補助金「大学における文化芸術推進事業」に採択された「産学官連携を基盤とした文産官人材育成プラットフォームの形成—アート・デザインを活用した価値創造人材育成プログラムの展開—」（京都工芸繊維大学）により開催する展覧会です。

本事業では、アート・デザインを専攻する学生・大学院生が、所属する大学の枠を超えて、一般企業との連携によりアート・デザイン作品を制作することを通して、みずからの制作と社会とのかかわりを体験し、それにより社会性のあるアーティスト、デザイナーを養成することを目的としています。

2期目となる本年度は、昨年に引き続き東洋アルミニウム株式会社にご協力をいただき、本学所属の3名の大学院生がアルミ素材を使って本学美術工芸資料館の収蔵資料を題材としたミュージアムグッズの試作品づくりに挑戦しました。昨年度は、アルミ素材を用いた屏風創作というアートの要素の強い実践活動でありましたが、今年度は販売を想定したグッズのデザインという、より社会とのかかわりの強いところとなりました。

ご協力をいただきました東洋アルミニウム株式会社様に厚く御礼申し上げます。



会場：京都工芸繊維大学美術工芸資料館1階ホール
会期：2021年1月12日（火）～1月29日（金）
休館日：日曜日・祝日
開館時間：10:00～17:00（入館は16:30まで）
入館料：無料
主催：京都工芸繊維大学美術工芸資料館
協力：東洋アルミニウム株式会社、京都・大学ミュージアム連携
助成：文化庁2020年度文化芸術振興費補助金「大学における文化芸術推進事業」
「産学官連携を基盤とした文産官人材育成プラットフォームの形成—アート・デザインを活用した価値創造人材育成プログラムの展開—」

I階 同時開催展

「日本の文様—伝統から近代まで」（有料）

会期：2021年1月12日（火）～2月27日（土）

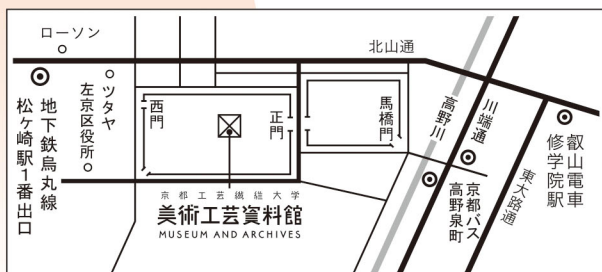
休館日：日曜・祝日、1月30日（土）、2月25日（木）・26日（金）

お問い合わせ

京都工芸繊維大学美術工芸資料館
〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町
TEL 075-724-7924 <http://www.museum.kit.ac.jp/>

アクセス

- 京都市営地下鉄烏丸線「松ヶ崎」駅下車、徒歩8分（「松ヶ崎」駅の出口Iから右（東）へ約400m、4つ目の信号を右（南）へ約180m）
- 京都バス「高野泉町」下車、徒歩10分（橋を渡り川沿いに左へ約200m、コインパーキングの角を右へ約200m）



当館の感染症予防対策の取組み

- ◇お客様対応をおこなうスタッフはマスクを着用し、検温による健康チェック及び手指の消毒をおこなっております。
- ◇受付には、飛沫感染防止用つい立てを設置しております。
- ◇館内入口と一部展示室の窓を常時開放し、可能な限りの換気に努めております。
- ◇多くのお客様が手を触れる箇所の定期的な消毒を実施しております。

ご来館の皆様へお願い

- ◇次に該当する方は来館をお控えください。
 - ・発熱、せき、くしゃみ、臭覚・味覚異常など風邪の症状がある方や、体調のすぐれない方
 - ・過去2週間以内に新型コロナウイルス感染者または感染の疑いがある方と濃厚接触が疑われる方
 - ・過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国への訪問歴がある方。
- ◇マスクの持参・着用をお願いいたします。マスクを着用されていない方は、ご入館をお断りいたします。
- ◇来館時に職員による検温を実施いたします。37.5度以上の熱があるお客様は、ご入館をお断りいたします。
- ◇団体での来館はお控えください。混雑状況に応じて、入館をお待ちいただく場合がございます。
- ◇設置している消毒用アルコールで、手指の消毒をお願いいたします。
- ◇ご入館の際に、氏名・連絡先等の記入をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、何卒ご協力のほどお願い申し上げます。

